

株式会社バルクホールディングス

第三者割当による新株式及び新株予約権（行使価額固定型） 並びに募集新株予約権（有償ストック・オプション） の発行に関する補足説明資料

2021年6月24日

本資料は、2021年6月24日付プレスリリース「第三者割当による新株式及び新株予約権(行使価額固定型)並びに募集新株予約権（有償ストック・オプション）の発行に関するお知らせ」の内容理解のために作成したものです。詳細は、同プレスリリースをご参照願います。

本件スキームについて

本件ファイナンスの主な目的は、安定資金の調達、当社経営陣のコミットメント、事業・経営サポートが期待できる外部投資家を含めた全ての割当先に対する株主価値向上に向けたインセンティブの付与であり、第三者割当による新株式及び第7回新株予約権（行使価額固定型）の発行と、有償ストック・オプションである第8回及び第9回新株予約権の発行を同時に行うスキームです。

新株式の割当先は当社経営陣が中心となります。さらに、当社取締役が割当先の第8回新株予約権は、毎月一定数量以上の行使と期間内の全量行使が義務付けられ、当社代表取締役が割当先の第9回新株予約権は当社株価が所定水準以下に下落した場合に期間内の全量行使が義務付けられております。

従いまして、当社の経営陣が迅速かつ継続的に財務及び事業基盤の安定・強化に向けた資金を供給しつつ、株価変動リスクを株主の皆様と共有し、株価下落についても責任を負う設計となります。

また、外部投資家を割当先とする第7回新株予約権は、行使価額が固定されており、株価上昇に対するインセンティブとなることから、資金調達にとどまらず、事業・経営サポートが期待できます。一方で第7回新株予約権は株価の推移等により、行使が進まない可能性があります。第8回新株予約権が資金調達のバックアップ機能を有しております。

ファイナンス概要

資金調達方法	割当先	概要
①新株発行	当社取締役 ・石原 紀彦 (代表) ・松田 孝裕 ・遠藤 典子 サンエイトV投資事業組合	想定調達額：約150百万円 調達時期：即時 固定発行価額：222.3円 (前日終値の90.0%) 発行株数：約67.5万株
②第7回新株予約権	ハヤテマネジメント株式会社 サンエイトV投資事業組合	想定調達額：約214百万円 行使期間：2021年7月13日～2025年7月11日 (4年間) 行使価額：222.3円 (前日終値の90.0%) 新株予約権数：9,445個(約94.5万株)
③第8回新株予約権※	当社取締役 ・石原 紀彦 (代表) ・松田 孝裕 ・高橋 恭一郎	想定調達額：約130百万円 行使期間：2021年7月13日～2025年7月11日 (4年間) 行使価額：247円(前日終値) 新株予約権数：5,262個(約52.6万株) 特徴：毎月一定数量以上、期間内の全量行使を義務付け
④第9回新株予約権※	当社取締役 ・石原 紀彦 (代表)	想定調達額：約157百万円 行使期間：2021年7月13日～2031年7月11日 (10年間) 行使価額：259円(前日終値の104.9%) 新株予約権数：6,072個(約60.7万株) 特徴：株価下落時における強制行使条件付き

※募集新株予約権（有償ストック・オプション）の発行は、引き受ける者に対して公正価格にて有償で発行するものであり特に有利な条件ではないことから、株主総会の承認を得ることなく実施いたします。また、個別の投資判断により引受けが行われるものであり、取締役の報酬として付与するものではありません。

割当先の保有株数について

ファイナンスの結果、割当先が所有する潜在株式を含む保有株式数並びに議決権比率は以下の通りとなる見込みです。

割当先	保有株式数	議決権比率※	内訳
石原 紀彦	1,354,900株	9.81%	既存保有株式・新株の割当・第8回及び第9回新株予約権の割当
松田 孝裕	300,900株	2.18%	既存保有株式・新株の割当・第8回新株予約権の割当
高橋 恭一郎	131,000株	0.95%	既存保有株式・第8回新株予約権の割当
遠藤 典子	51,400株	0.37%	既存保有株式・新株の割当
取締役合計	1,838,200株	13.31%	
サンエイトV投資事業組合	584,700株	4.23%	新株の割当・第7回新株予約権の割当
ハヤテマネジメント株式会社	584,700株	4.23%	第7回新株予約権の割当

※議決権比率は、2021年3月31日現在の議決権総数に、ファイナンスの結果増加する議決権を合計した13,807,100株を分母として算出し、小数点以下第3位を四捨五入したものです。

資金調達のための目的と用途

下記記載の資金調達の目的と用途は、新株発行、第7回新株予約権及び第8回新株予約権の発行・行使による調達資金に関する記載となります。

なお、第9回新株予約権の行使による調達資金については、現時点で用途は未定です。

資金調達の目的

- ・ 事業拡大に向けた財務及び事業基盤の強化
- ・ 成長を加速させるためのグループ拠点集約

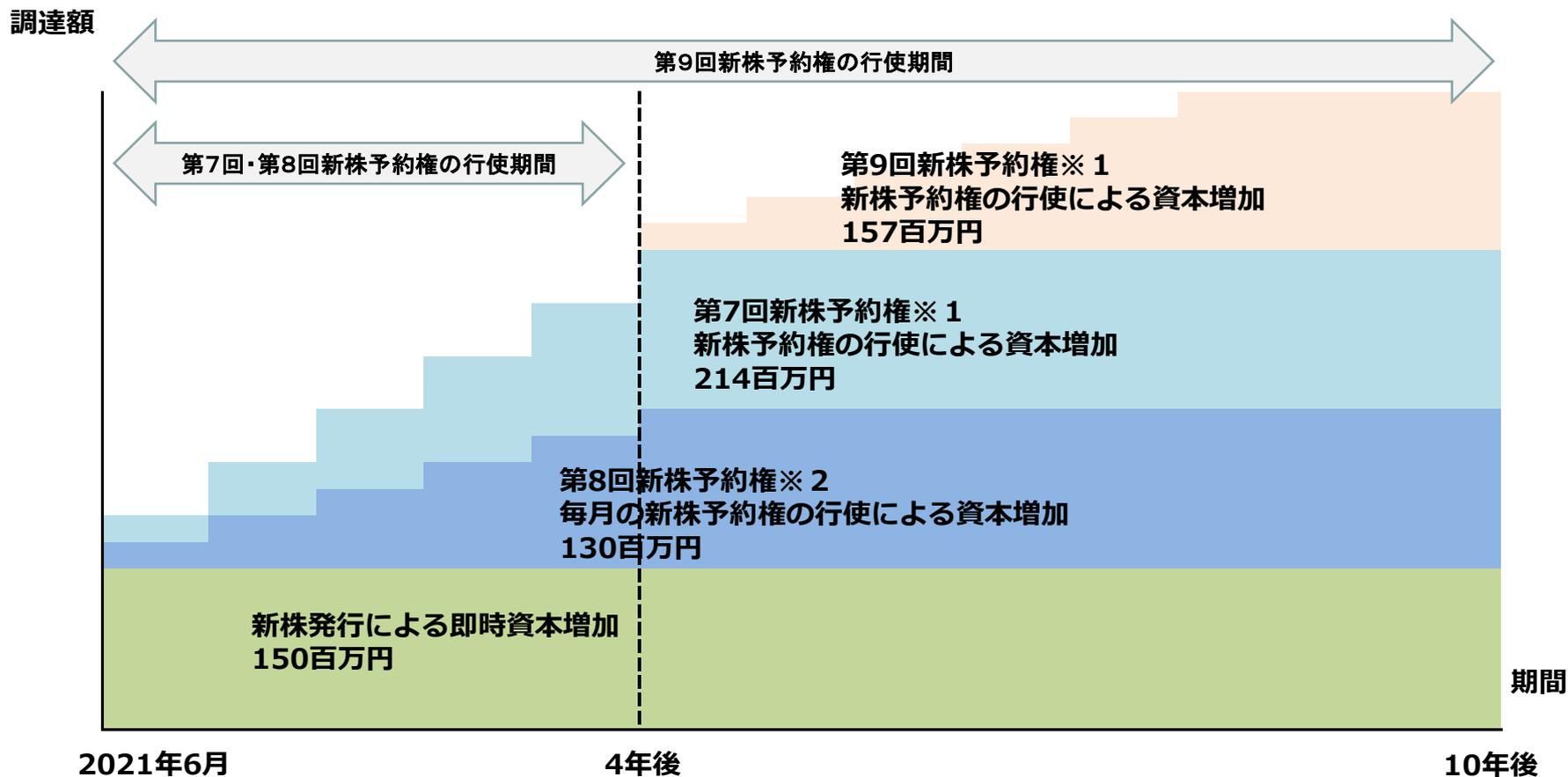
資金用途(4年間)

手取り概算額 約484百万円

新株発行
第7回新株予約権の行使
第8回新株予約権の行使

- ・ 人件費等の運転資金
- ・ 子会社に対する融資
- ・ 事業拠点の集約に関わる敷金及び設備投資
- ・ M&A及び資本業務提携

資金調達のプロセスイメージ



- ※ 1. 第 7 回・第 9 回新株予約権については、新株予約権者が行使を行わない可能性があります。
- ※ 2. 第 8 回新株予約権は有償ストック・オプションですが、資金調達目的で発行した第 7 回新株予約権の行使が行われない場合におけるバックアップ機能を有しております。

有償ストック・オプションについて

第8回新株予約権

本新株予約権の概要	第8回新株予約権者は行使期間中に毎月一定数量以上の行使が義務付けられており、行使期間中にすべての行使が完了する設計としており、当社取締役が当社株価下落に対して一定の責任を負います。
本新株予約権の特徴	当社取締役が株価変動リスクを共有することで、経営に対するコミットメントが強化されるとともに、安定資金の確保にも結び付くことから、当社の将来的な株主価値向上に貢献するものと考えております。
行使価額	行使価額は、247円(2021年6月23日の名証終値)としております。 また当該ストックオプションの行使価額は修正されません。

第9回新株予約権

本新株予約権の概要	発行後において、当社普通株式終値の21連続取引日の平均値がトリガー価格（行使価額の40%）を一度でも下回った場合、満期日までに当該ストックオプションの行使を義務付け、付与対象の当社代表取締役が当社株価下落に対して一定の責任を負います。
本新株予約権の特徴	当社代表取締役が株価変動リスクをさらに共有することになるため、経営に対するコミットメントが強化され、当社の将来的な株主価値の向上に貢献するものと考えております。
行使価額	行使価額は、259円(2021年6月23日の名証終値の104.9%)としております。 また当該ストックオプションの行使価額は修正されません。
トリガー価額	過去の当社株価推移やコロナ禍等による不確定要素を考慮の上、直近株価の40%としました。

本資料に記載されている当社の予想、見通し、目標、計画、戦略等の将来に関する記述は、本資料作成の時点で当社が合理的であると判断する情報に基づき、一定の前提（仮定）を用いており、マクロ経済動向及び市場環境や当社グループの関連する業界動向、その他種々の要因により、実際の業績はこれらの予想・目標等と大きく異なる可能性があります。

当社は、これらの将来の見通しに関する事項を常に改定する訳ではなく、またその責任も有しません。

なお、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

I R 及び本資料に関するお問い合わせ

株式会社バルクホールディングス
IR担当

TEL : 03-5649-2500